

広報

たまたみ

6
2023 月号
No. 637
令和5年6月10日



今月の表紙

【町内小学校運動会】

少し夏の暑さを感じるようになった5月中旬に、町内3小学校で、運動会が開催されました。

子どもたちは、お互いを鼓舞し、たたえ合いながら、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、最後まで全力を尽くしました。（関連記事：P7）

《特集》

農作物鳥獣被害報告と補助金案内

..... 2～3

《News&flash》

..... 4

《町の話》

..... 5～7



野生鳥獣による農作物被害が こんなにもできています！



令和5年2月に町内に農地を持つ方に対し、農作物被害状況アンケート調査を行ないました(700枚配布、188枚を回収)。今月号では、その結果報告をいたします。なお、被害額は、出荷用の作物に限り掲載いたします。また、令和4年の被害額は現時点での暫定値であり、確定値ではございませんのでご了承ください。

○鳥獣の農作物被害額について

イノシシ

(単位：円)

	令和4年	令和3年	増減
只見地区	304,267	3,512,945	△3,208,678
朝日地区	773,622	0	773,622
明和地区	1,572,134	0	1,572,134
合計	2,650,023	3,512,945	△862,922

⇒水稲や野菜の食害が見られます。
畦畔の掘起し被害も多く回答がありました。

ニホンジカ

(単位：円)

	令和4年	令和3年	増減
只見地区	0	0	0
朝日地区	477,203	244,516	232,687
明和地区	3,872,253	622,593	3,249,660
合計	4,349,456	867,109	3,482,347

⇒朝日、明和地区で被害が拡大しています。
水稲やリンドウの踏みつけ被害が甚大です。

ハクビシン

(単位：円)

	令和4年	令和3年	増減
只見地区	106,226	13,545	92,681
朝日地区	502,443	1,234,654	△732,211
明和地区	0	1,966,713	△1,966,713
合計	608,669	3,214,912	△2,606,243

⇒野菜の食害に加え、農業用資材が噛みちぎられる被害がありました。

ニホンザル

(単位：円)

	令和4年	令和3年	増減
只見地区	312,245	598,785	△286,540
朝日地区	0	139,880	△139,880
明和地区	381,864	66,765	315,099
合計	694,109	805,430	△111,321

⇒水稲、トマト、栗など幅広い作物で被害が発生しております。

○農作物被害マップを作成しています！

スマートフォンやパソコンなどで町内の鳥獣被害状況を閲覧できる農作物被害マップの整備を進めています。

農作物被害マップは、被害状況アンケート調査の回答や、町民の皆さんからご提出いただいた被害情報・写真を随時、反映しマップを更新することができます。

被害マップの整備含め、鳥獣被害の情報を集落と捕獲隊と町で共有する方法の検討を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

(なお、地図を閲覧したい方は農林建設課農林係までご連絡ください)

農作物の鳥獣被害が発生した場合には、農林建設課農林係までご連絡ください。現地確認をさせていただくことがありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

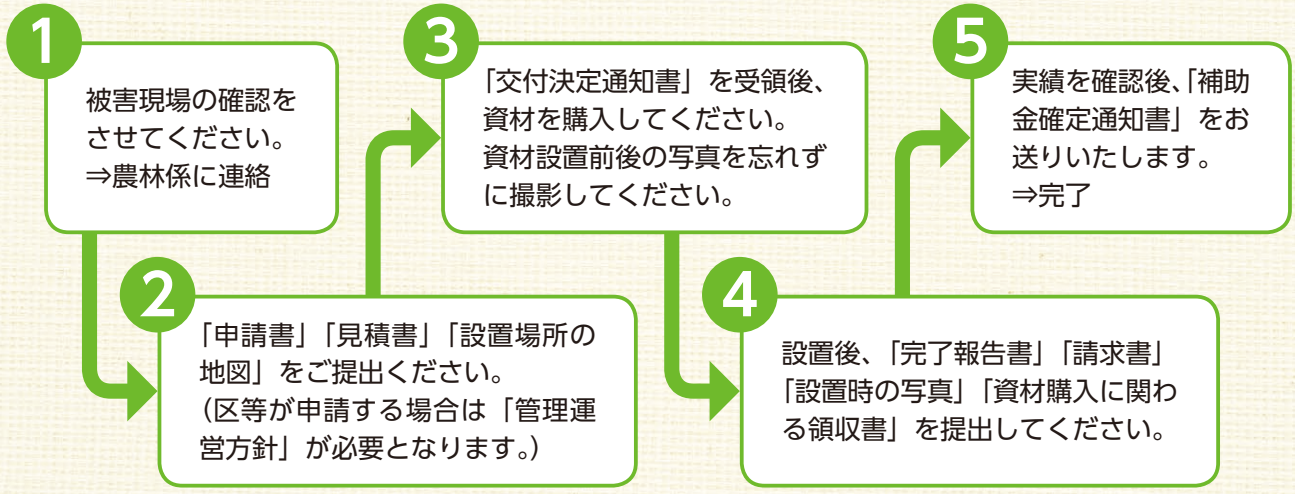
今年度も実施いたします！

鳥獣被害低減のために 補助金をご活用ください！



○農作物鳥獣被害防止対策事業費補助金

→ 電気柵や防護ネットの設置、材料購入経費への補助制度です。



草刈りに必要な
消耗品購入費や
燃料費が該当し
ます！

個人で対策するなら

種類	補助率	上限
電気柵	2/3以内	10万円
防護ネット	1/2以内	5万円
緩衝帯整備	1/2以内 (10a当たり 2万円以内)	5万円
その他	1/2以内	5万円

区や生産組合、捕獲隊で行うなら

種類	補助率	上限
被害防除 対策費用	全額	70万円
緩衝帯整備	全額 (10a当たり 2万円以内)	5万円

- ※注意点
- 申請前に購入された場合は補助対象外です。
 - 過去に上限額までご利用された方でも再度補助申請が可能です。
(同一場所の再申請は、前回の申請から5年以上経過した場合のみ)

○狩猟免許等取得支援補助金

→ 狩猟免許や銃砲所持許可等の新規取得、または更新に係る経費への補助制度です。

- 補助対象者**
- ・只見町に住所を有し、かつ、町税等の滞納がない方。
 - ・狩猟免許等を新規に取得した者。または狩猟免許等を更新した者。

- 補助対象経費**
- ・免許等の取得に係る各種講習会受講料及び申請手数料(全額)
 - ・医師の診断書料(上限あり)
 - ・銃器、銃器保管庫等の購入費(新規のみ、上限あり)

※注意点 補助金の交付決定後、5年間(または3年間)鳥獣被害対策活動に従事せずに除隊される場合は、補助金を返還していただくことになります。

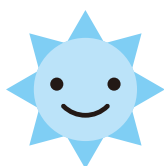
- 補助金取得条件**
- ①福島県猟友会南会津支部 只見分会に入会
 - ②只見町有害狩猟鳥獣等捕獲隊および只見町鳥獣被害対策実施隊に入隊
 - ③隊員として鳥獣対被害対策活動に5年間従事(更新した場合は3年間)

その他、詳細は下記問い合わせ先までご連絡ください。

〈農林建設課農林係〉 電話：82-5230
メール：nourin@town.tadami.lg.jp

各種申請書等は、町のホームページからダウンロードできます。





太陽光発電システム等の導入設置には、 町や県からの補助金があります

只見町住宅用太陽光発電システム設置モデル事業費補助金

- 補助金の額 太陽電池モジュールの公称最大出力1kwあたり
 - ・町内指名業者受注の場合 80,000円
 - ・町外指名業者受注の場合 30,000円
 ※ただし、4キロワットを限度とします。
- 募集期間 令和5年12月22日まで ※予算がなくなり次第終了となる場合があります。
- 申込み・問合せ先 総務企画課企画係 (Tel 82-5210)

福島県住宅用太陽光発電等導入支援補助金

- 対象システム、及び補助金の額
 - ・太陽光発電システム 太陽電池モジュールの公称最大出力1kwあたり4万円(上限16万円)
 - ・蓄電池システム 蓄電池の蓄電容量1kwhあたり4万円(上限20万円)
 - ・V2Hシステム 上限10万円
- 募集期間 令和6年3月15日まで ※予算がなくなり次第終了となる場合があります。
- 申込み・問合せ先 一般社団法人福島県再生可能エネルギー推進センター (Tel 024-526-0070)

福島県自家消費型住宅用太陽光発電設置モデル事業

- 対象システム、及び補助金の額
 - ・太陽光発電システム、架台、パワーコンディショナー、その他付属機器(接続箱、直流側開閉器、交流側開閉器)、設置工事に要する費用。
 - ・補助金の額は、システムを構成する太陽電池の公称最大出力1kwあたり7万円(上限42万円)
- 募集期間 令和6年2月9日まで ※予算がなくなり次第終了となる場合があります。
- 申込み・問合せ先 一般社団法人福島県再生可能エネルギー推進センター (Tel 024-526-0070)

補助金使用可否表

県の補助金と町の補助金は併用して使えるものがあります。
また、申請には要件等がありますので、まずは担当部署へご相談ください。

		売電有り		売電無し
		FIT契約有り	FIT契約無し	
町住宅用太陽光発電システム設置モデル事業	発電システム補助	○	○	×
県住宅用太陽光発電設備等導入支援	蓄電池システム	×	○	○
	V2Hシステム	×	○	○
	発電システム ^(※)	○	○	○
県自家消費型住宅用太陽光発電設置モデル事業	太陽光発電システム等 ^(※)	×	○	○
補助金最大合計額		48万円	104万円	72万円

※がついているものは併用不可

太陽光発電は二酸化炭素の排出が無く環境にやさしい発電方式です。発電した電気は、自家消費や売電することで電気料がお得になります。

しかし、設置後には専門業者等のメンテナンスが必要となります。設置を検討する際は、維持管理も含めて設置業者と相談しましょう。

只見町の春を感じる

ブナセンター自然観察会「春の花観察会」開催

只見町ブナセンター主催の「春の花観察会」が、4月29日に開かれました。

観察会が行われた深沢集落近辺の森林では、カタクリやキクザキイチゲ、コシノコバイモなどの春植物が花を咲かせ、参加者は只見町の春植物をじっくりと観察しました。また、ナラ類の二次林の林床では、紙谷館長の解説で樹木の開葉と春植物の関係などについて学びました。

他にもサシバやニホンアマガエルなど多くの生き物を観察することができ、只見町の自然に対する理解を深めました。



▲紙谷館長から解説を聞く参加者

新緑のブナ林で学ぶ

ブナセンター自然観察会「新緑のブナ林観察会」開催



▲参加者が観察した原生林に近いブナ林

毎年恒例となっている「新緑のブナ林観察会」が、4月30日に癒しの森で開かれました。

今年は、通常の散策路が、ナラ枯れにより枯死した大木が多く危険なため、迂回路を進んで目的のブナ林まで進みました。

参加者は、人の手が入っていない原生林に近い自然林と、伐採後に再生した二次林を観察し、折り返し地点の戸板山眺めからの雄大な景色を楽しみました。また、当日の午前中に雨が降っていたため、タゴガエルやキセルガイ類などの湿った環境を好む生物も見られ、様々な自然環境を学びました。

ブナ林研究の専門家に聞く

ブナセンター講座「ブナ林を研究するおもしろさ」開催

森林研究・整備機構理事長の中静透氏を講師に、講演会「ブナ林を研究するおもしろさ」が、4月30日に只見公民館で開かれ、町内外から約40人が聴講に訪れました。

中静氏は、戦後の二次林の成り立ちや、ササや動物との関係、また温暖化がブナ林に与える影響などについて、長年にわたる調査の結果を基に、自身の調査中の様々なエピソードを交えながら、解説しました。

聴講後の質疑応答では、ブナ林生態研究の第一人者からお話しが聴ける貴重な機会ということもあり、多くの質問が寄せられ、大盛況の中講座が終了しました。



▲自身の経験を交えながら、お話しをされた中静氏

只見線利用促進等事業補助金を活用

只見保育所 遠足でJR只見線に乗車

只見保育所は、5月19日にJR只見線を利用し、魚沼市子育ての駅「かたくり」へ遠足に行きました。遠足には、たんぽぽ組、ひまわり組、さくら組の子どもたちとその保護者21組が参加しました。

当日は、会津坂下駅の藺田駅長がお見送りに駆けつけました。他にも車掌の帽子を貸していただくなど車両内でも楽しめた遠足となりました。

なお、この遠足には、只見線利用促進等事業補助金を使用しています。



▲只見駅前で記念撮影をした参加した保育園児と保護者の皆さん

○只見線利用促進等事業補助金

只見線を利用した旅行や駅周辺の景観整備に「只見線利用促進等事業補助金」がご利用いただけます。なお、詳細は交流推進課までお問い合わせください。

【補助対象者】

町民が3人以上で構成するグループ

【補助金額】

上限10万円

【問合せ先】

交流推進課 電話：82-5220

【補助経費例】

事業例	経費例
只見線を利用した旅行	参加者の只見線列車運賃 印刷代 施設入場料 等
駅前の除雪、 駅周辺の環境美化活動の実施	ゴミ袋、軍手等の消耗品 花の種、苗木等 燃料費(草刈機、除雪機等)等
駅前を利用したイベントの開催	スタッフ賃金等 ポスター・チラシ等作成費 印刷代 燃料代 施設借上料 広告料 原材料費 等
只見線関連商品の開発	

親子で楽しい時間を過ごす

第1回「かるがもクラブ」開催

今年度第1回目の「かるがもクラブ」が、5月19日に保健福祉センター保健室で開かれ、7組の親子が参加しました。

始めに開講式が行われ、吉津保健福祉課長が「育児に忙しい時期ですが、あっという間に過ぎてしまう時間でもあります。かるがもクラブやあそびの教室を利用して、親子で楽しく過ごしてください」とあいさつしました。

また、今回はダンボールのバスに乗って風船を取りに行く風船遊びなどをしながら、親子の時間を楽しみました。



▲開催日は随時おしらせばんでもご連絡いたしますので、今年度もたくさんのご参加お待ちしております。

友達と全力でぶつかり合いました 町内小学校運動会

町内各小学校で運動会が行われました。(明和小：5月13日、只見小・朝日小：5月20日)

今年は来賓の方などの来場に制限はなく、多くの方が応援に駆けつけました。

運動会は、開会式の後、ラジオ体操で準備運動を行い、応援合戦で紅組白組を互いに鼓舞しました。その後、短距離走や玉入れ、借り物競争の他、宝拾いなどの来場者参加競技なども行われ、児童や保護者、来場者まで一体となって盛り上がりました。



▲「勝利を引き寄せろ！」(明和小)では、パワーだけでなく作戦も勝敗を分けました



▲「鼓笛パレード」(只見小)では息の合った演奏をしました



▲「朝日よっしゃこい」(朝日小)では、力強いよさこいを披露しました

農業の大変さや工夫を学ぶ 町内小学校で田植え体験



▲只見小学校5、6年生(5月16日)

町内3小学校は、町内農家の協力のもと(只見小：新國真也さん、朝日地区：藁谷友活さん、明和地区：馬場由人さん)、田植え体験を行いました。

児童は、田んぼの感触を肌で感じながら、楽しく一生懸命に田植えをしました。

ご協力いただいた農家の方は「手植えするのは大変だったと思います。お米作りの大変さを知ってもらうことで、毎日食べているご飯の有難さを改めて感じてください」と児童に伝えました。



▲朝日小学校5年生(6月1日)



▲明和小学校5、6年生(5月22日)

広報ただみ診療所

朝日診療所のおすすめポイント

朝日診療所 所長 わかやま 若山 たかし 隆



皆さんこんにちは！今回は朝日診療所の宣伝をさせていただきます。

その1：総合診療の専門家がいる！

日常の健康問題を幅広く相談に乗れます。どの専門科にかかるか迷う場合もまずは診療所に気軽に相談してみてください。必要に応じて他の専門医と連携をとりつつ対応いたします。膝・腰の注射もできますよ！

その2：CT検査、超音波検査、胃カメラ検査ができる！

各種健診・肺がん検診・胃がん健診で引っ掛かった人の精密検査ができます。診療所でCT検査が置いてあるところはめずらしいのです。胃カメラは予約制で火曜日しかできないのでご注意ください。もちろん採血・尿検査、レントゲン検査といった基本的な検査もできます。

その3：火曜日のみですが、完全予約制で夕方外来やってます！

平日は午後4時までしか予約を受け付けていませんが、火曜日のみ夕方18時30分まで予約がとれます。あいあい薬局で処方を受け取ることもできます。当日会計はできないので、別日に改めて会計いただく必要がありますが、次週以降の火曜日であれば18時まで会計可能です。日中はお仕事で忙しくて受診できない方にお勧めです。

その4：土日祝日の急患対応もできる範囲でやっています！

休診日なのですが、日中から夕方までは事前にお電話（Tel：0241-84-2221）いただければ、急患の対応をしております。ただし、院内に置いてある急患用の薬しかありませんので、定期的にご利用になっているお薬を処方してほしい方の対応はできません。休み明けの平日まで待って受診してください。

町民のみなさまのお役に立てることがあれば幸いです。これらの機能を担う看護師が不足しており困っていますので、もし働いてみたい方や知り合いにアテがある方は診療所までお声がけください。

地域おこし協力隊として Vol.102

只見町に来て1年経ちました

只見町教育振興協力隊 なかしま 中島 みほ 美穂



教育委員会でお世話になっています中島と申します。

単身只見に来て1年になりました。冬の雪もくじけそうになりながらも無事に春を迎えられたことは幸いでした。ドアを開けたら腰の高さまで雪が積もっていた衝撃は忘れません。しばらくスコップ持って固まってしまいました。また、雪道の運転も先入観で怖がっていましたが、思うよりは運転できたので良かったと思っています。何より、町が白一色から色とりどりの花、木々に芽吹いた若葉と色彩が戻った事に感動してしまいました。(晴れた日の雪景色も綺麗で好きです！)

仕事についても教育振興対策である山村教育留学生の募集から入学後に行う対面式を終えた後いろいろな事が頭の中を駆け巡りました。一つの事が終わったという達成感はありましたが、それよりも反省点の方が勝っているので、今年度はその反省を活かしながら新たな募集活動を行っていきたいと思います。

町の皆様にもご協力をお願いすることがあるかと思いますがその時はどうぞよろしくお願いいたします。

発見!

たからモノ ただみの文化遺産

第3回

刺し子 「サシコ」のちから



只見町でこれまで収集した民具約1万点のうち、2,333点は国重要有形民俗文化財に指定されています。今回はその中から「サシコ」がほどこされている仕事着を紹介します。

布を丈夫にするための「サシコ」

「サシコ」とは、布を丈夫にするために、2、3枚の布を重ねて、線を描くように刺繍をしたものです。破損した部分に当て布をして、線の刺繍をしたものもあります。例えば「ジバン」(写真1)は、布を丈夫にするために2、3枚の布を重ね合わせた仕事着です。また、「サシコジュバン」(写真2)のように、破れた部分を小さな布で当て継ぎしたのも「サシコ」と呼ばれます。仕事着を最後までだいじに使った様子が見られます。仕事着にはさまざまな文様の布が当て布として使われました。そこには、素朴な美を見いだすことができます。「サシコ」は、何枚かの布を重ねているので、保温性が上がり、冬の仕事着として活躍しました。



▲写真1 「ジバン」



▲写真2 「サシコジュバン」

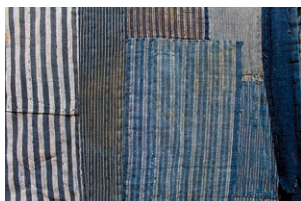


写真2の拡大写真

華やかな文様の「サシコ」

同じ「サシコジュバン」でも、建て前(上棟式)などの外での祝いごとで着るもの(写真3)には、白い木綿糸の「サシコ」で、縁起のよい麻の葉(茄子花)などの幾何学文様がほどこされています。「サシコ」文様は、特別な装いらしい華やかな印象をあたえます。「サシコ」文様の仕事着は、伊南川流域に特有で、南会津町では「南郷刺し子会」によって「サシコ」技術の復興と継承が行われています。



▲写真3 「サシコジュバン」

「サシコタビ」(写真4)は、ゼンマイ採りなどの山仕事の際に履いた足袋です。けが防止や防寒のために素足に着け、ワラジを履きました。側面には、「サシコ」によって山型の文様がほどこされています。文様を全面に刺すことによって布を丈夫にするのと同時に、華やかで力強い印象をあたえています。



▲写真4 「サシコタビ」

民具とは、人々が生活の中で作り出した道具のことです。今回取り上げたどの「サシコ」も、さまざまな用途に合わせてそれぞれの家で作られました。丈夫にするという実用性と、華やかな装飾性が共存する民具ならではの面白さがあります。

文・写真：原永円香



ただみ・モノとくらしのミュージアム 展示予告



第2回企画展「生誕百年 皆川雅舟展 只見が生んだ渾朴の書人」

会期：2023年7月11日(火)～2023年10月9日(月・祝)

場所：ただみ・モノとくらしのミュージアム 展示ホール

入館無料



町民文芸

只見短歌会 令和五年五月詠草

施設より帰りて眺む山の家我を待つがに福寿草盛り
馬場 八智

新学期少数なれど小学生元氣可愛さ心のみぬ
関谷登美子

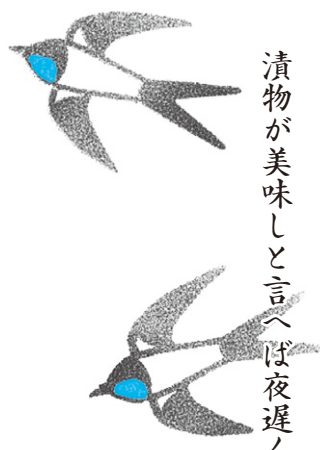
春たけなわ草勢ひて花々の混じりて心満ちて癒さる
目黒 富子

初節句迎へし息子に袴着せ短き手足に余る袖裾
立花 奏音

古い母の納骨済みても仏壇を訪れくる人の多し
新国由紀子

「また来てね」今度またね」と手を振りて別れて来しが訃報の届く
渡部ヨリ子

漬物が美味しと言へば夜遅く娘が野菜を刻む音する
故 新国 洋子（遺作）



只見俳句会 五月定例会

一本の蕨小藪に伸びいたり
しつらいし点前畳や緑さす
礼

やっと春戸を開け放ち風よ来い
村はずれ桜一本満開に
修 一

汗拭い拉麺食らう屋台かな
夏浅し清張訪ねて小倉かな
信

新生活地図を頼りの親放れ
晴れあがり空のまぶしき青柳
都

朝朗土手の桜の色づきぬ
山頂に群れ登るごとく樵若葉
真理子

日高俊平太 指導

春光や欠伸のうつる子らの列
春風や屋根根見下ろして丘に立つ
紺 青

ものの芽や年々減るわ植木鉢
青空よ初蟬の声届いたか
恒 夫



今月のお知らせ

電話番号

総務企画課	財政係	☎82-5210
総務係	企画係	
町民生活課		
町民税務係		☎82-5110
生活安全係		☎82-5100
保健福祉課		
保健係		☎84-7005
福祉係		
成年後見制度利用促進室		☎84-7010
農林建設課		
農林係		☎82-5230
建設係		☎82-5270
交流推進課		
観光係	商工労働係	☎82-5240
移住交流係		
新エネルギー推進室		☎82-5220
ユネスコエコパーク推進係		
(ただみ・ブナと川のミュージアム内)		☎82-5963
会計室		☎82-5120
議会事務局		☎82-5300
農業委員会		☎82-5230
教育委員会		☎82-5320
学校給食センター		☎84-7180
只見保育所		☎82-2219
朝日保育所		☎84-2038
明和保育所		☎86-2249
朝日診療所		☎84-2221
(歯科)		☎84-2612
こぶし苑		☎84-2101
只見公民館		☎82-2141
朝日公民館		☎84-2111
明和公民館		☎86-2111

お知らせ

6月、9月は福島県「不法投棄防止強調月間」

廃棄物処理法には、「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」と定められており、これに違反して廃棄物(ごみ)を投棄することを「不法投棄」といいます。たとえ自分の土地であっても違反行為となります。また、土地の所有者は、自分の土地を清潔に保つように努めなければなりません。

不法投棄がされると、環境汚染が生じたり、新たな不法投棄を誘発させたり、わたしたちの生活環境に大きな影響を及ぼします。不法投棄の発見が遅れると環境汚染が拡大するおそれがあるほか、行為

者の特定が難しくなる場合もあります。

未遂段階や早期の段階でやめさせることが重要となりますので、発見したら、ためらわずに県や市町村、警察へ通報をお願いします。なお、行為者に接触することは大変危険ですので、無理な写真撮影や声かけはしないでください。

県民一人一人が「不法投棄はしない、させない、許さない!」という意識を持ち、生活環境を守るための監視活動の環を広げていくことが必要となりますので、御協力をお願いいたします。

○罰則

不法投棄を行うと、5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金(法人は3億円以下)に処せられ、又はこれが併科されます。これは、未遂行為も対象です。

○連絡先

只見町町民生活課
生活安全係
☎0241-8215100
南会津地方振興局
県民環境部県民環境課
☎0241-6212061

医療・介護のお仕事体験事業

南会津保健福祉事務所では、将来を考え始める時期にある中学生を対象に、職業選択のヒントや、医療・介護のお仕事の魅力発見に繋がる体験事業を実施します。

病院や施設で働く方々が、普段どんなお仕事をしているのか、どんなやりがいがあるのか、実際の現場で聞いて、体験できるチャンスです。

医療・介護の分野に興味がある方や、将来どんなことがしたいのか分からない方、まずは医療・介護は、どんな仕事なのかを知って、皆さんの将来の選択肢を広げてみませんか。

【日時】令和5年7月27日(木)午後1時～5時

【場所】

南会津病院、田島ホーム

【対象】

中学生(現地集合・解散が可能な方)

【定員】

15名

【申込】

申込詳細についてはチラシをご確認ください。次に掲載のQRコードからチラシをご覧ください。

【締切】

7月13日(木)まで
※定員になり次第、締め切ります。ご了承ください。

税 今月の納期

6月27日までに納めましょう

- 町県民税(1期)
- 水道使用料(1期)
- 農集排使用料(6月分)

【問合せ先】

南会津保健福祉事務所
総務企画課
☎0241-6310302



▶チラシはこちら
▶申込フォームはこちら

広報ただみ5月号 訂正とお詫び

広報ただみ5月号「ミニ雪像コンテスト入賞作品紹介」において、入賞作品「おかえり」の作者名に誤りがございました。正しくは、次の通りです。

正・馬場晶子

訂正してお詫びいたします。



広報ただみ町長室

只見町長 渡部 勇夫

◆「只見音楽研究会60周年記念コンサート」に出席させていただきました。

会場の只見公民館ホールは、超満員で開会前から期待と喜びの熱気に満ち溢れていました。

「只見音楽研究会」は昭和37年11月に創設され、コンサート会場では多くの有名な歌手の皆さんとの共演の歴史や地域での活動の歴史などもスクリーンに映し出され、本当に素晴らしい活動をされてこられたと改めて深く感銘いたしました。

私からは、60周年のお祝いの言葉とともに長年の取り組みに対し、心から敬意を表するとともに益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

本当に素晴らしい歌声と演奏でした。そして皆さんとっても良かったです。

そしてご出演された皆様、及び、関係者の皆様本当にありがとうございました。

◆先日、「茶道石州流宗家 喜楽会」様による茶会が開催され、私も参加させていただきました。

作法を心得ていない身で、内心は大変緊張していましたが、お隣の方が茶道を心得ていらっしゃる方だったので見よう見まねで、時折優しい言葉をかけていただき、緊張しながらも至福の時間を過ごさせていただきました。毎日時間に追われるように動いているため、このような凜とした空間でのお茶を通して、自分自身を見つめる機会になりました。今度はもう少し作法を学びたいと思います。貴重な機会をいただいた先生はじめ、関係者の皆様にお礼申し上げます。

町長スケジュール〈5月分〉



- | | | | |
|-----|--|-----|--|
| 1日 | 国道252号六十里越雪わり街道再開
記念式典 | 19日 | (公社)福島県森林・林業・緑化協会監事
会・同役員会(福島市) |
| 8日 | 定例庁議(新型コロナウイルス対策本部
会議)、南会津病院運営支援監来庁、イタ
リア人東北大学社会人学生パオラ氏来庁 | 20日 | 朝日小学校運動会 |
| 9日 | 只見線に係るJ R東日本東北本部要望
活動(仙台市) | 22日 | 国井雅比古氏他来庁 |
| 10日 | 南会津地方町村会総会、南会津地方林業
協会総会、南会津地方緑化推進委員会、
南会津地方広域市町村圏組合管理者会、
南会津地方環境衛生組合管理者会、南会
津防犯協会連合会総会(南会津町) | 23日 | (株)会津鉄道社長他来庁、人材育成講演会
(職員研修)、只見町商工会総代会、館岩
少年自然の家所長来庁、政策調整会議 |
| 11日 | (株)会津ただみ振興公社取締役会、只見ふ
るさと研究会来庁 | 24日 | 南会津地方広域市町村圏組合議会臨時会
(南会津町)、南会津地方環境衛生組合議
会臨時会(下郷町) |
| 12日 | (株)季の郷湯ら里取締役会、会津赤べこ会
講演会(東京都) | 25日 | (株)会津ただみ振興公社株主総会、只見町
農業再生協議会総会、(株)季の郷湯ら里株
主総会 |
| 13日 | ジャーナリスト櫻井よしこ氏講演会 | 26日 | 「会津を拓く重点要望事項」にかかる本
省庁要望会(東京都) |
| 14日 | 要害山山開き | 27日 | 会津よつば農業協同組合総代会(会津若
松市) |
| 15日 | 福島県水道協会定期総会(福島市) | 28日 | 鉄道と生きるシンポジウム(福島市) |
| 16日 | ダム・発電関係市町村全国協議会理事
会・同定例総会(東京都) | 29日 | 福島県町村会役員会(福島市) |
| 17日 | 議会全員協議会 | 30日 | 福島県町村会定期総会、自治体DX推進
トップマネジメントセミナー(福島市) |
| 18日 | 栃木県那須町表敬訪問(那須町) | 31日 | 南会津建設事務所 地域課題検討会、品
川成年後見センター来庁、森林管理署南
会津支署来庁 |

町民の消息

(4月26日～5月25日届出分)敬称略

■おくやみ申し上げます

佐藤	ミクニ	85歳	只見
本名	ミヤ	75歳	福井
目黒	榮一	92歳	舘ノ川
菅家	ラク子	92歳	黒谷
滝沢	悦也	92歳	蒲生
船木	ノフ子	96歳	黒谷
小林	キヨ	73歳	只見
齋藤	徳雄	89歳	大倉
五十嵐	久美子	65歳	黒谷

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和5年5月1日現在

人口	3,765 (+15)
男	1,870 (+7)
女	1,895 (+8)
世帯数	1,587 (+28)
高齢化率	48.9%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 42 転出 20 出生 0 死亡 7

▽今年も各小学校で運動会が開かれました。今年は来場制限がなく、校庭には多くの声援が響き渡りました。子どもたちも、いつも以上に頑張ったのではないのでしょうか。▽いくつか補助金をご紹介いたしました。該当事業の実施前に相談や申請が必要なものがありますので、お気軽に担当課へご連絡ください。

▽徐々に暑さを感じる日が増えてきました。皆さんも熱中症には気を付けてください。

(小林)

あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

町民章

朝日公民館 図書紹介

朝日公民館図書室
☎84-2111

おすすめ新着図書

★しろがねの葉



【著】千早茜 (新潮社)

戦国末期、シルバーラッシュに沸く石見銀山。天才山師・喜兵衛に拾われた少女ウメは、銀山の知識と秘められた鉱脈のありかを授けられ、女だてらに坑道で働き出す。しかし徳川の支配強化により喜兵衛は意気阻喪し、庇護者を失ったウメは、欲望と死の影渦巻く世界にひとり投げ出された。繰り返し訪れる愛する者との別れ、それでも彼女は運命に抗い続ける。

第168回直木賞受賞作。

★ぼくらの未来が変わる お金と生き方の教室



【監修】池上 彰
(Gakken)

読者満足度99.7% お金のことと自分の生き方について、深く考えられる革新的な一冊！
お金を学ぶと、お金より大切なものも見えてくる。

目次

- 1 お金とは何か？
- 2 お金と世の中のしくみ
- 3 私たちの生活とお金
- 4 上手なお金との付き合い方
- 5 世界と日本の問題を知ろう
- 6 未来あるあなたへ伝えたいこと

○朝日公民館ではリクエストを随時受付しています。
読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。



(写真・文 太田祥作)

ニュウナイスズメ

(学名: *Passer rutilans*)

【スズメ目スズメ科】



▲ ニュウナイスズメ 左が雄、右が雌。スズメと異なり頬に黒斑はない

スズメと言えば、誰もが知っている身近な鳥ですが、只見町にはもう1種別にスズメがいるのはご存知でしょうか。それが、今回紹介するニュウナイスズメです。

スズメは、頬にある丸い黒斑が特徴的で、雌雄とも変わらない羽色をしています。一方、ニュウナイスズメはスズメより僅かに小さく、頬に黒斑がありません。雌雄で羽色が全く異なり、雄は背側が美しいレンガ色をしています。雌は薄茶色で、眼の上の白い眉斑が目立ちます。鳴き声はスズメによく似ていますが、若干澄んだ声をしています。



▲ スズメ 頬の黒斑が目立つ

風変わりな和名には諸説あり、スズメの頬の黒斑をほくろ（古名で「にふ」）に見立てて、ほくろがないことから「にふ無いスズメ」と呼ばれたことに由来する説などがあります。

ニュウナイスズメは寒冷地で繁殖します。日本国内では本州中部を境に北を繁殖地、南を越冬地として春秋に渡りを行います。営巣は、人家や電柱のほかに落葉広葉樹林の樹洞でも確認されており、スズメほどには人の生活圏に依存していないようです。只見町では、山手や谷筋の比較的小さな集落の周りでよく観察され、町の西側に多いようです。

スズメを見かけた際には、ちょっと意識して観察してみてください。もしかすると皆さんの家のすぐそばでも、ニュウナイスズメが雛を育てているかも知れません。

只見町ブナセンターからのお知らせ

現在ただみ・ブナと川のミュージアムでは下記企画展を開催中です。

企画展「雪国のブナを極める」

会期：2023年4月15日(土)～7月24日(月)

場所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

また、6月には下記観察会を開催予定です。詳細は只見町ブナセンター(0241-72-8355)までお問い合わせください。

「春から初夏の野鳥観察会」5回目

日時：6月25日(日)9:00～12:00

集合：森林の分校ふざわ 駐車場に9:00集合 ※事前予約制